

令和4年度 文部科学大臣表彰（教育者表彰）被表彰者

No. 1

所属・職名 氏名 年齢	主な役職歴	在職 年数	功績の内容
札幌市立 北九条小学校長 このの たかひろ 紺野 高裕 (59歳)	全国連合小学校長会 常任理事 北海道小学校長会 会長	小学校教諭 25.00 小学校教頭 2.00 小学校副校長 4.00 小学校長 6.06 計 37.06	昭和60年以来、本道の小学校教育に携わり、小学校理科教育について勤務校の研究会や研修講座等における数多くの授業公開をはじめ、札幌市教育委員会や北海道立理科教育センターの研修講師、全道研究大会の研究提言や助言を行うなど、小学校理科教育の振興発展に尽力した。 管理職として、子どもに生きる力を育むための授業改善を重視し、若手教員の授業力向上を図るとともに、教職員のチームワークの向上に努め、保護者・地域と教職員が連携・協働する学校経営を推進した。働き方改革の推進にも力を注ぎ、校務の効率化と教育課程の見直しにより教職員の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間の確保に努めてきた。 令和4年度から北海道小学校長会会長及び全国連合小学校長会常任理事として、道内の小学校長の職能向上と教育の振興に大きく貢献している。
北海道 札幌北高等学校長 はやし まさのり 林 正憲 (59歳)	全国高等学校長協会 常務理事 北海道高等学校長協会 会長	高等学校教諭 20.00 高等学校教頭 2.00 高等学校副校長 4.00 高等学校長 7.06 計 33.06	平成元年以来、本道の高等学校教育に携わり、地歴・公民科の教員として実践研究に努め、生徒の力を伸ばすクラス運営を行い、また、学年主任、生徒指導部長、教務部長を務め、教科指導はもとより生徒指導などにおいても中心的な役割を担い、ミドルリーダーとして学校運営に尽力した。 管理職として、教員の資質向上に努めるとともに、地域と協働した学校の魅力化を進め、進路実績を大きく向上させるなど生徒や保護者の期待に応えた。令和2年度から国の教育課程研究指定事業「総合的な探究の時間」に取り組み、探究活動を起点とする「主体的・対話的で深い学び」について生徒への浸透が図られるとともに、ICTの活用など喫緊の教育課題に積極的に取り組んだ。 令和4年度から北海道高等学校長協会会長及び全国高等学校長協会常務理事として、道内の高等学校長の職能向上と教育の振興に大きく貢献している。

※ 年齢及び在職年数は、令和4年（2022年）9月30日現在

所属・職名 氏名 年齢	主な役職歴	在職 年数	功績の内容
北海道 拓北養護学校長 ともよし まなぶ 友善学 (60歳)	全国特別支援学校長会 理事 北海道特別支援学校長 会 会長	特別支援学校 教諭 19.00 特別支援学校 教頭 7.00 特別支援学校 副校長 3.00 特別支援学校 校長 7.06 計 36.06	<p>昭和61年以来、本道の特別支援教育に携わり、「個別の指導計画」に基づく授業づくりに力を注ぎ、児童生徒一人一人を確かな社会自立、社会参加に結び付ける授業実践に尽力した。</p> <p>管理職として、道南の特別支援学校3校による連携研修を実施し、知的障がい教育及び自閉症教育の専門性の向上を図り、また、近隣の市町教育委員会と連携し、道南地区を中心とした地域のセンター的機能としての役割を担うため特別支援学校の専門性向上に尽力した。</p> <p>コロナ禍の中、GIGAスクール構想により整備された一人一台端末と高速大容量の通信環境を活用し、いち早くオンライン学習、分散登校を組み合わせ、児童生徒の命と健康、学びを守る取組を積極的に展開した。</p> <p>令和3年度から北海道特別支援学校長会会長として、オンライン学習等の成果を全道各校へ発信するとともに、令和4年度から全国特別支援学校長会理事として、全道及び全国の教育振興に大きく貢献している。</p>

※ 年齢及び在職年数は、令和4年（2022年）9月30日現在